

1月7日

令和6年 ハタチの記念式典

キッセイ文化ホール



梓川地区から参加の皆さん



梓川の 世帯数・人口

世帯数	4,837戸
人口	12,243人
男	6,070人
女	6,173人

(令和6年.1.1現在)



家庭教育学級講座 「健康教室」

12月3日(日) 午前10時から上立田町内公民館恒例の「健康教室」が梓川公民館を会場に開催されました。

講師に健康運動指導士の荒井真理先生を迎え「健康な心・身体づくりをしよう」をテーマに、参加者13人が冬を元気に乗り切るための健康体操を体験しました。

健康体操は椅子に座った状態でもできる体操で、やわらかいボールを使った正しい姿勢づくりから始まり、手・腕・足・上半身といった普段使われていない筋や筋肉を伸ばすといった動作を行います。

参加者は、水分補給をしながら1時間ほど体操を行いました。なかなかできない体勢があったりして、身体の硬さを実感していたようですが、終了時には身体も温まり気分も軽くなりました。

寒さが増しインフルエンザ、新型コロナウイルスといった感染症の流行や昼夜の寒暖差により体

調を崩しやすい時期となりました。日々の体調管理と共に、家でもできる簡単な健康体操を取り入れて、運動不足の解消と寒さに負けない身体づくりをしてみたいかがでしょうか。



▲椅子を使用しての健康体操

梓川図書館クリスマス会

12月2日(土) 新型コロナウイルスの影響で3年間開催されていなかったクリスマス会が、アカデミア館ギャラリーで行われました。当日は子どもからお年寄りまで約90人が参加しました。

最初に梓川公民館図書委員の皆さんが大型絵本のお話しを行い、そのあとパネルシアターに合わせてクリスマスソングを皆で一緒に歌いました。子どもたちは大きな声で楽しそうに歌っていました。



▲Ryuichiさんのマジックショー



▲梓川公民館図書委員のお話し会

次に、Ryuichiさんによるマジックショーが行われ、マジックの不思議な世界に子どもたちは歓声を上げて驚いていました。最後にサンタさんから子どもたちへプレゼントがありました。皆さん笑顔で帰っていきました。

第37回梓川文化祭 〜 梓秋祭 〜

芸能祭と音楽祭が11月12日(日)に4年ぶりに開催されました。肌寒い一日だったにもかかわらず、会場には多くの皆さんが訪れました。

芸能祭 芸能祭は午前中に梓川福祉センターで開催され、梓川小学校金管バンド部など4団体が出演し、熱のこもった演奏やダンスを披露していました。最後に出演した梓川中学校吹奏楽部は観客からアンコールが求められ追加の演奏が行われるなど、大盛り上がりだったステージとなりました。

音楽祭 午後からは梓川公民館が会場を移し、音楽祭が開催されました。2組の団体が、美しいたて琴の演奏や、きれいなハーモニカの歌声を披露しました。なじみのある曲が多く、観客も熱心に聞き入っていました。音楽祭の最後には、観客も一緒に声を合わせて「赤とんぼ」と「故郷」を合唱し、すべてのプログラムが終了しました。

美術展 美術展は11月9日(木)から12日(日)までの4日間、梓川アカデミア館で開催されました。梓川地区を中心に活動する12団体から、絵画、書、短歌、工芸作品などが合わせて約450点の作品が展示されました。開催期間中には360人あまりの人が会場を訪れ、心こもった作品を熱心に鑑賞しており、好評のうちに幕を閉じました。



▶美術展 力作の数々



▶芸能祭 迫力の演奏



▶音楽祭 美しい歌声



▶大人気の御浜町のみかん



▶緊急車両と撮影会

松本市消防団 梓川ブロック訓練

11月12日(日)に消防団梓川ブロックで実際の災害を想定したブライインド訓練が行われました。今回の訓練は時間・場所を事前に知らせずに行う訓練で、出動指令を受けた5個分団が出動しました。

参加した団員は「団員個人の知識・技術・判断力や集団としての連携が求められる。より実践に近い状況で緊張感も高まり、現場力を培うよい訓練になると感じた」と話していました。



▲火災を想定した放水訓練練



▲エアジャッキ取扱訓練